

I.K.ブルネルの魅力(1)

BBC放送で視聴者から2番目に選ばれたひと



三浦 基弘 Motohiro 大東文化大学講師

BBCで、視聴者から選ばれた偉大な英国人を紹介

2002年、BBC放送は「100人の最も偉大な英国人」(100 Greatest Britons)を放映した。100万人をこえる視聴者の投票によって、英国民がヒーローと崇める上位10人のプロフィールを紹介する(表-1)。1番目はウィンストン・チャーチル(Winston Churchill)、政治家である。2番目が技術者のI.K.ブルネル(Isambard Kingdom Brunel)。今回、この人物を紹介するのだが、読者のみなさんには、馴染みのない名前かもしれない。3番目から10番目までは、読者がご存じの人

表-1 Great Britons BEST10

順位	名前	票数	得票率
川川工	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	示奴	1 行示学
1	Winston Churchill (1874-1965)	456,498	28.1%
2	Isambard Kingdom Brunel (1806-1859)	398,526	24.6%
3	Diana Spencer (1961-1997)	225,584	13.9%
4	Charles Robert Darwin (1809-1882)	112,496	6.9%
5	William Shakespeare (1564-1616)	109,919	6.8%
6	Issac Newton (1643-1727)	84,628	5.2%
7	Queen Elizabeth I (1533-1603)	71,928	4.4%
8	John Lennon (1940-1980)	68,445	4.2%
9	Horatio Nelson (1758-1805)	49,171	3.0%
10	Oliver Cromwell (1599-1658)	45,053	2.8%

物と思う。11番から100番まで、どういう人が選ばれたかというと、22番目は科学者のマイケル・ファラディー、33番目に、サッカー選手のデビッド・ベッカム、54番目に極地探検家のロバート・ファルコン・スコット、65番目に蒸気機関車のジョージ・スティーブンソン、78番目にアクチン開発者のエドワード・ジェンナー、84番目に蒸気機関のジェームズ・ワット、91番目に物理学者のジェームズ・クラーク・マックスウェル、99番目にW.W.W. (World Wide Web)を発明したインターネット技術者ティム・バーナーズ・リーの名が挙がっており、時代をこえて幅広い人物が選ばれている。興味深いのは、76番目の無名戦士(The Unknown Warrior)。もし日本人の視聴者であったら、選ぶであろうか。英国人の精神を知らされた思いである。

筆者がかつて訪れたグラスゴー大学で、ある教授との雑談であった話。英国で子どもたちが尊敬している科学・技術者のベスト3は、アイザック・ニュートン、ケルビン(ウイリアム・トムソン)、I.K.ブルネルと教えてくれた。

ロンドンオリンピックの開会式に立った、トップ・ ハットをかぶった男

昨年(2012年)のロンドンオリンピック。開会式の式典は、シェークスピアの戯曲『テンペスト』の中の台詞のひとつにちなみ、"The Isles of Wonder"(驚きの島々)と名づけられた。映画監督のダニー・ボイルが総合演出をし、アンダー・ワールドが音楽監督

96 No-Dig Today No.82 (2013.1)